

平成 26 年度税制改正における地方税財源の充実確保 について自民党税制調査会へ要望しました

平成 26 年度税制改正における地方税財源の充実確保に関する要望書

地方財政は、社会保障関係費などの財政需要の増加や地方税収の低迷等により、厳しい状況が続いています。

こうした中、基礎自治体である市が、住民サービスやまちづくりを安定的に行うためには、地方税財源の充実確保が不可欠です。

平成 26 年度税制改正に関しては、かねてから検討されていました「償却資産に係る固定資産税」に加えて、自動車取得税・自動車重量税をはじめとする地方税財源のあり方が焦点となっています。

当市におきましても償却資産に係る固定資産税・自動車取得税・自動車重量税は重要な財源であり、特に償却資産に係る固定資産税は当市における固定資産税収入の約 4 割を占めており、代替財源を確保しない限り当市の財政運営に多大な支障を与えることとなります。

つきましては、下記のとおり「平成 26 年度税制改正における地方税財源の充実確保」につきまして要望いたします。

記

- 1、固定資産税は、市町村の基幹税であるため、その安定的確保を図ること。
特に、償却資産に係る固定資産税は、税収が 1.6 兆円程度で安定的に推移しており、仮に廃止・縮小されるようなことがあれば多大な影響が生じることから、「機械及び装置」に係る課税を含め、現行制度を堅持すること。
- 2、自動車取得税・自動車重量税の税収のうち 5,000 億円程度は、地方自治体の貴重な税財源となっている。このため、代替財源を確保しない限り、市町村への財源配分を含め、現行制度を堅持すること。
- 3、ゴルフ場利用税は、ゴルフ場所在市町村の財政需要に対応した貴重な税財源となっていることから、現行制度を堅持すること。
- 4、地球温暖化対策において地方自治体が果たしている役割を踏まえ、地球温暖化対策譲与税を新たに創設するなど、地方税財源を確保すること。

平成 25 年 12 月 2 日

岐阜県飛騨市議会

十二月定例会までの
請願・陳情等の状況

陳情 9	木材の利用推進に関する要望書	受理報告
陳情 10	建設技術職員の適正な配置と技術力の向上に関する要望	受理報告
陳情 11	飛騨地鶏事業における補助金制度の新設について	受理報告
陳情 12	地球社会建設決議に関する陳情書	受理報告
陳情 13	飛騨北部道路整備促進に関する要望	受理報告

3 月定例会の予定

議会の傍聴にお越しく下さい

2 月 25 日（火）本会議（開会、提案説明）
3 月 5 日（水）本会議（一般質問 1 日目）
6 日（木）本会議（一般質問 2 日目）
7 日（金）本会議（一般質問 3 日目）
10 日（月）予算特別委員会（補正）

11 日（火）常任委員会
12 日（水）予算特別委員会 1 日目
13 日（木）予算特別委員会 2 日目
17 日（月）予算特別委員会 3 日目
19 日（水）本会議（委員長報告、質疑、討論採決、閉会）

※日程は変更される場合があります。